

太和田SCがさわやか杯都大会でベスト4進出を成し遂げました。南の6年生が夏のむさしの招待で0-0で引き分けた府ロクに準々決勝1-1でPK6-5で勝利したのです。

10月19日はベスト4が駒沢公園で優勝を争います。太和田のトップ下35番林君を中心にGAMB Aしてくれることを期待しています。林君の中盤を急がないドリブル・ワンツー・スルーパスを多用するゲームメイクが必ず通用すると思います。

10月18日から始まる5年生住友信託カップ東京都大会にチャレンジする南の5年生達に林君のドリブル、広い視野を活かしたパスワークを觀せてあげたいです。

08・10・13(月) 南NEWS NO26

府中招待(1日目) 10月4日(土)会場府中少年サッカー場第3コート

スタッフ 染谷コーチ、相田コーチ

1・2試合目は、6年生の大会に6年生1名、5年生9名、4年生1名のメンバーで参加しました。

第1試合目 vs.関町 2:1(1:0) 勝ち

第1ディフェンダーが早く決まり、これに連動してプレッシャーをかけ全員でコンパクトな守備ができました。高い位置でボールを奪い攻撃に切り替えました。壁パス・ワンタッチパスが多くでき、オーバーラップ、クロスオーバーもできました。ディフェンスラインに落とすのパスをしそこから展開も良かったです。

4分、小沢君がパスカットしドリブルからシュート。7分四宮君、パスカットからシュート。12分、小紫君ミドルシュート。19分榎本君シュートがGKの手に当たりコーナーキック。諸井君のコーナーキックを小紫君のポレーシュート。先取点を決めました。

後半は、21分、バランスが崩れたところ、相手の左側から切り込まれブルバックからシュートを決められてしまいました。31分諸井君ミドルシュート。32分こぼれを小紫君シュート。33分矢島君がコーナーキックからこぼれをシュート、逆転しました。この後も安定した試合をし勝利しました。

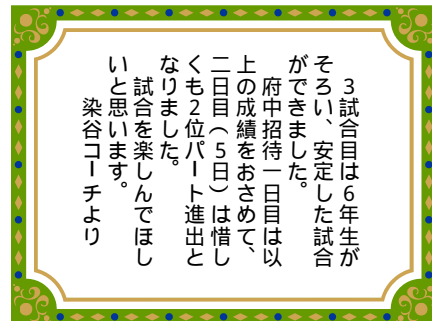
2試合目 vs.府中7FC 0:1(0:1、0:0) 負け

試合の間の時間が少なく、疲労が回復しないで体力負けしました。5分にディフェンスがキープしたボールを奪われそのままGKと1:1になり決められてしまいました。これがなければと思える残念な場面でした。この場面に象徴されるように、スクリーンができない。プレイエリアの確保が上手くできない。相手ゴールに意味もなく進もうとするドリブルをし、ボールを奪われてしまう。今後の課題ですね。白石君・小山君中心に失点1で良くまりました。

3試合目 vs.GFFC 3:0

(1:0、2:0) 勝ち

学校行事等から遅れて参加の6年生10人が揃い、プラス5年生小山君で戦いました。押しっぱなしのゲームでしたが、得意(課題の)フィニッシュが決まらず、前半は、13分佐藤君のコーナーキックからオウンゴールだけでした。後半、12ブロック選抜セレ



クションから参加のキャプテン相馬君が合流し、南のペースの試合でしたがフィニッシュできず、36分コーナーキックからオウンゴール。このまま終了かと思った39分武内君から榎本君そして佐藤君に繋がりフィニッシュできました。

府中招待 2日目の結果 10月5日

スタッフ 伊藤コーチ 相田コーチ 小松コーチ(レポート)

2日目は休みが多く4年生の小澤君を含め11人の参加です。第1試合の後半には岩崎君が太もも裏を痛め離脱、その後10人でのハードな戦いでした。

第1試合 南八王子 0-0 府中北

互角以上の戦いをしたのですがゴールを奪えませんでした。この試合、小澤君のうごきが素晴らしかった。ポランチ諸井君がボールを持つと同時にサイドスペースへ全力で動き出して相手の裏を取りボールを受けドリブル突破しました。選手間のコーチングも見られました。DF白石君が相手ボールをカットした時、そのカバーに回った小山君が行っていいよとの声掛けでドリブル突破を行い、相手陣内深くまで攻め込みました。

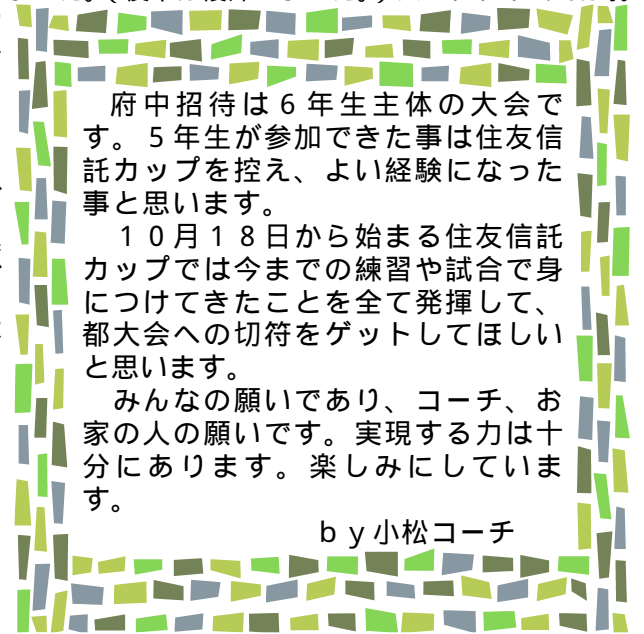
第2試合 南八王子 0-4 はむら

試合開始から攻め込まれ続け中々攻めに転ずる事ができません。2分、8分、17分と失点をする。そんな状態になか、センターバック小山君のドリブル突破が流れを変え始めました。ハーフタイムには何とか1点を取ろうということで、思い切ったポジションチェンジを行いました。(この試合運動量の多い榎本君をGKにしていた為チームの動きが小さくなっていました。)GKには成長著しい今川君です。期待にこたえてくれました。これで攻撃に幅が出来、後半は1失点に抑える事ができました。(ハーフタイムで選手同士の話し合いも良かったね。)

第3試合 南八王子 0-4 2小フェニックス

6年生相手に3試合目ともなると疲れが出てきます。前半途中には白石君が負傷で離脱。9人での戦いとなりました。(後半は復帰しました。)ハーフタイムでは弱

音も聞こえたので気持ちの入れ替えも行いました。後半はよく走り矢島君のドリブル突破によるシュートも惜しくもGKに阻まれました。石躍君、四ノ宮君もよくボールに絡んでいました。石踊り君はサイドをドリブル突破する相手に喰らいつき、セントリングミスも誘いました。この試合でもゴールキーパー今川君の守りは素晴らしいし、初めてとは思えないほど反応が良かったです。(大きな発見です)



府中招待は6年生主体の大会です。5年生が参加できた事は住友信託カップを控え、よい経験になった事と思います。

10月18日から始まる住友信託カップでは今までの練習や試合で身につけてきたことを全て発揮して、都大会への切符をゲットしてほしいと思います。

みんなの願いであり、コーチ、お家の人の願いです。実現する力は十分にあります。楽しみにしています。

by 小松コーチ

